

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	藤後 英哲 (とうご えいてつ)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	修士課程 2 年
発表年月 または事業開催年月	2024 年 3 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	言語処理学会第 30 回年次大会(NLP2024)
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	藤後 英哲, 菊池 英明, 藤倉 将平, 清水 健吾
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	ディスカッションの役割分類に基づいた ファシリテーション対話システム
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
<p><b>【概要】</b></p> <p>会議では、さまざまな問題が生じることが知られている。 その問題を解消するアプローチとしてファシリテータの介入があるが、全ての会議にファシリテータを介入させることは困難である。 そのため、本研究では会議における問題を解消するため、ファシリテーション対話システムの開発を行なった。</p> <p><b>【結果】</b></p> <p>開発した対話システムを評価した結果、ファシリテータとしての適切な発話タイミング・発話生成を行える可能性が示唆された。</p>	

※無断転載禁止